

歳入金等の口座振替分を電算機で処理した場合の受入書類および
歳入金等受入報告表への領収表示について

	所定の領収印または ①ひな形の印影を機 械印字	領収印と同一内容の 事項を機械印字 (②印字例)	領収の旨を機械印字
領 収 控	○	○	○
領収済通知書	○	○ ^(注)	×
領 収 証 書	○	×	×
歳入金等受入 報 告 表	○	○	○

① ひな形

日本銀行 歳入復代理店
4. 7. 31
〇〇信用組合 〇 〇 支 店

備考1. 漢字により表示する。

2. 歳入復代理店の店名は出張所については「〇〇支店〇〇出張所」とする。

3. 「支店」、「出張所」の文字は省略してもよい。この場合、出張所名については括弧を付ける。

② 印字例

領 収 日 付 印
4. 7. 31
ニッポンギンコウ サイニユウフクダイリテン
〇〇シンヨウクミアイ〇〇シテン

(注)

②の機械印字をした領収済通知書を取扱庁別に取りまとめ、これに件数、金額を付記した合計書を添付し、その合計書に所定の領収印を押すこと。

参 考 3

集計表に「集計表作成店」の表示を機械印字する場合のひな形

集計表作成店
4. 5. 1
〇〇信用組合 〇 〇 支 店

- 備考1. 漢字（金融機関名または店舗名が、「ひらがな」または「カタカナ」の場合は、ひらがなまたはカタカナ）で表示する。
2. 「支店」の文字は省略してもよい。
3. 寸法はおおむね縦3 cm、横4 cmとする。
4. 所定の位置に印字する。

歳入復代理店店舗等に関する上部団体から日本銀行本店への届出について

次の届出書は、貴組合（または連合会）の上部団体から日本銀行が提出を受け、日本銀行から主務官庁への報告対象となる重要事項等が含まれますので、店舗廃止、店舗位置変更、店舗名称変更、店番号^{（注）}変更、店舗種別変更がある場合は、あらかじめ上部団体への報告もれがないようご注意ください。

また、歳入復代理店の資金払込店または証票提出先を変更する場合は、上部団体から日本銀行への届出が必要ですのでご留意願います。

（注）店番号とは、金融機関コード便覧（金融機関共同コード管理委員会（一般社団法人全国銀行協会）編集・発行）等に記載されている金融機関の店舗ごとのコード番号をいいます。

(1) 歳入復代理店廃止届

<p>歳入復代理店廃止届</p> <p style="text-align: right;">(日 付)</p> <p>日本銀行総裁 殿</p> <p style="text-align: right;">(復託に関する契約締結先)</p> <p style="text-align: right;">(代表者) _____ (印)</p> <p>年 月 日貴行と当方との間に締結した歳入代理店事務の金融機関に対する復託に関する契約による(歳入復代理店事務取扱金融機関名)の下記店舗は 年 月 日限り貴行歳入復代理店を廃止しますのでお届けします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"><thead><tr><th style="width: 16.6%;">取 扱 店 名</th><th style="width: 16.6%;">位 置</th><th style="width: 16.6%;">払 込 店 名 (歳入復代理店の 廃止に伴い払込店 でなくなる場合に は冒頭に△を付す)</th><th style="width: 16.6%;">資 金 払 込 店 名</th><th style="width: 16.6%;">証 票 提 出 先 名</th><th style="width: 16.6%;">証 票 等 承 継 店 名</th></tr></thead><tbody><tr><td style="height: 80px;"></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table>						取 扱 店 名	位 置	払 込 店 名 (歳入復代理店の 廃止に伴い払込店 でなくなる場合に は冒頭に△を付す)	資 金 払 込 店 名	証 票 提 出 先 名	証 票 等 承 継 店 名						
取 扱 店 名	位 置	払 込 店 名 (歳入復代理店の 廃止に伴い払込店 でなくなる場合に は冒頭に△を付す)	資 金 払 込 店 名	証 票 提 出 先 名	証 票 等 承 継 店 名												

- (備考) 1. あらかじめ上部団体から日本銀行本店に1通提出する。
2. 廃止事由は「店舗廃止」、「移動店舗への変更」または「無人店舗への変更」と記載する。これら以外の事由による廃止の場合には本届書は使用しない。
3. 「資金払込店名」欄に記載の店舗が出先拠点にかかる日本銀行との当座預金取引店舗である場合には、店舗名の下部にかっこ書きで資金払込店と資金決済を行う日本銀行の本支店名を記載する。
4. 届出の便宜に従って、文言等を変更して差支えない。

(2) 歲入復代理店店舖位置名称等變更届

歲入復代理店店舖位置名称等變更届

(目 付)

日本銀行業務局長 殿

(復託に関する契約締結先および本部部署)

(復託に関する契約締結先の本部部署の責任者)

印

歳入復代理店 事務取扱 金融機関名			
現在の位置、 店舗名称および 店番号	(位置)	(店舗名称)	(店番号)
変更後の位置、 店舗名称または 店番号	(位置)	(店舗名称)	(店番号)
変更対象店舗に おける払込店事務 取扱の有無			
変更年月日			
位置変更事由 (○で囲む)	<div> <div>店舗移転</div> <div>元位置へ復帰</div> <div>その他</div> <div>仮営業所へ移転</div> <div>地番変更</div> <div> <div></div> <div></div> <div></div> </div> </div>		

(備考) 1. あらかじめ上部団体から日本銀行本店に1通提出する。

2. 「(位置)」欄には、郵便番号を記載するほか、住所として都道府県から住居番号まで記載する。

(3) 歳入復代理店店舗種別変更届

歳入復代理店店舗種別変更届

(日 付)

日本銀行業務局長 殿

(復託に関する契約締結先および本部部署)

(復託に関する契約締結先の本部部署の責任者)

(印)

現在の店舗種別、名称	_____ 支店 _____ 支店 _____出張所
変更後の店舗種別、名称	_____ 支店 _____ 支店 _____出張所
変 更 年 月 日	

(付 記)

1. 変更後の業務の内容 (変更のあるもののみ記入すること)

2. 変更後の人数 名

(備考) 1. あらかじめ上部団体から日本銀行本店に1通提出する。

2. 人員は渉外担当者を除く。

(4) 資金払込店変更届

<p>資金払込店変更届</p> <p style="text-align: right;">(日 付)</p> <p>日本銀行総裁 殿</p> <p style="text-align: right;">(復託に関する契約締結先) (代表者) _____ (印)</p> <p>(歳入復代理店事務取扱金融機関名) 店を払込店としている貴行歳入復代理店の資金払込店を次のとおり変更します。</p>									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"><tr><td style="padding: 5px;">新資金払込店名 <small>(新規に資金払込店となる場合には冒頭に○を付す)</small></td><td style="padding: 5px;">(復託に関する契約締結先名) 店</td></tr><tr><td style="padding: 5px;">旧資金払込店名</td><td style="padding: 5px;">(復託に関する契約締結先名) 店</td></tr><tr><td style="padding: 5px;">変 更 年 月 日</td><td style="padding: 5px;">年 月 日決済分から</td></tr><tr><td style="padding: 5px;">変 更 事 由</td><td style="padding: 5px;"></td></tr></table>	新資金払込店名 <small>(新規に資金払込店となる場合には冒頭に○を付す)</small>	(復託に関する契約締結先名) 店	旧資金払込店名	(復託に関する契約締結先名) 店	変 更 年 月 日	年 月 日決済分から	変 更 事 由		
新資金払込店名 <small>(新規に資金払込店となる場合には冒頭に○を付す)</small>	(復託に関する契約締結先名) 店								
旧資金払込店名	(復託に関する契約締結先名) 店								
変 更 年 月 日	年 月 日決済分から								
変 更 事 由									

- (備考) 1. あらかじめ、上部団体から日本銀行本店に1通提出する。
2. 対象となる払込店、新資金払込店または旧資金払込店が複数ある場合には、本文中の「(歳入復代理店事務取扱金融機関名) 店」を「別紙記載の(歳入復代理店事務取扱金融機関名)の店舗」とし、または「新資金払込店名」欄もしくは「旧資金払込店名」欄の「(復託に関する契約締結先名) 店」の箇所に「別紙記載のとおり」と記入し、別紙に対象となる払込店、新資金払込店または旧資金払込店の店名一覧を添付のうえ、契印を押なつする扱いでよい。
3. 「新資金払込店名」欄または「旧資金払込店名」欄に記載の店舗が出先拠点にかかる日本銀行との当座預金取引店舗である場合には、店舗名の右部分にかっこ書きで資金払込店と資金決済を行う日本銀行の本支店名を記載する。なお、新資金払込店は、歳入復代理店の払込店の所在地によって次表のとおり選択する。

歳入復代理店の払込店の所在地	新資金払込店
日本銀行本店、前橋支店、横浜支店、新潟支店、甲府支店、松本支店または那覇支店の業務区域内	日本銀行本店または左欄に掲げる日本銀行支店と当座預金取引を行う店舗
日本銀行札幌支店、釧路支店または函館支店の業務区域内	〃
日本銀行仙台支店、青森支店、秋田支店または福島支店の業務区域内	〃
日本銀行名古屋支店、金沢支店または静岡支店の業務区域内	〃
日本銀行大阪支店、京都支店、神戸支店、高松支店、松山支店または高知支店の業務区域内	〃
日本銀行広島支店、岡山支店、松江支店または下関支店の業務区域内	〃
日本銀行福岡支店、北九州支店、大分支店、長崎支店、熊本支店または鹿児島支店の業務区域内	〃

4. 届出の便宜に従って、文言等を変更して差支えない。

(5) 証票提出先変更届

証票提出先変更届	
(日 付)	
日本銀行総裁	殿
(復託に関する契約締結先)	
(代表者) _____ (印)	
当方 店を払込店としている貴行歳入復代理店の証票提出先を次のとおり変更します。	
新証票提出先名	日本銀行 店
旧証票提出先名	日本銀行 店
変 更 年 月 日	年 月 日受入分から
変 更 事 由	

- (備考) 1. あらかじめ、上部団体から日本銀行本店に1通提出する。
2. 新証票提出先は、歳入復代理店の払込店の所在地によって次表のとおり選択する。

歳入復代理店の払込店の所在地	新証票提出先
日本銀行前橋支店、横浜支店、新潟支店、甲府支店、松本支店または那覇支店の業務区域内	日本銀行本店または歳入復代理店の払込店の所在地を業務区域とする日本銀行支店
日本銀行釧路支店または函館支店の業務区域内	日本銀行札幌支店または歳入復代理店の払込店の所在地を業務区域とする日本銀行支店
日本銀行青森支店、秋田支店または福島支店の業務区域内	日本銀行仙台支店または歳入復代理店の払込店の所在地を業務区域とする日本銀行支店
日本銀行金沢支店または静岡支店の業務区域内	日本銀行名古屋支店または歳入復代理店の払込店の所在地を業務区域とする日本銀行支店
日本銀行京都支店、神戸支店、高松支店、松山支店または高知支店の業務区域内	日本銀行大阪支店または歳入復代理店の払込店の所在地を業務区域とする日本銀行支店
日本銀行岡山支店、松江支店または下関支店の業務区域内	日本銀行広島支店または歳入復代理店の払込店の所在地を業務区域とする日本銀行支店
日本銀行北九州支店、大分支店、長崎支店、熊本支店または鹿児島支店の業務区域内	日本銀行福岡支店または歳入復代理店の払込店の所在地を業務区域とする日本銀行支店

3. 届出の便宜に従って、文言等を変更して差支えない。